



書海の目的は、場を揚陸
若し、北東時左風、末期波
濤烈、すうザン時、旋るべし。○此
旋り、大う、深、過、難、成
大、浪、多、時、撥、端、舟、若、
土、く、浪、舟、上、陸、ス、べ、し、勿、
本、船、海、常、係、舟、
緊、要、あり、○如、し、名、船、
風、濤、烈、す、時、之、瑠、瑠、安、平
乃、之、僻、ヶ、新、水、ヲ、競、カ、
○此、地、瑠、瑠、島、ト、稀、
ヲ、通、る、由、ヲ、テ、路、支、那、極、
地、傍、り、深、山、幽、谷、ヲ、
及、リ、浪、静、す、ン、シ、
亦、岸、之、通、シ、テ、其、場、
容易、す、ン、ガ、ル、ベ、シ、
勇、野、民、ノ、常、ナ、
手、シ、盡、シ、仁、ヲ、以、テ、
本、船、之、招、キ、愛、撫、
案、内、ヲ、土、民、ニ、請、
上、策、ト、ス、○此、地、
之、地、深、山、幽、谷、
之、地、深、山、幽、谷、
ス、ベ、シ、レ、
所謂、大、
○東、部、地、平、坦、
希、
希、
希、

414
A 196
8

大正十年四月
侯爵郵券

(15)

61



手ヲ盡シ仁ヲ以テ艦長兼事ヲ
本船ヲ招キ愛撫シテ新水ヲメ
案内シ土民ニ誘ヒ上陸スルヲ
上策トス○此地深山幽谷風光
ヲ崇ラガル都方ハ大樹不絶茂
スベシレバ微烈ノ時虎風又時
所謂大風ノ為ニ生長スルヲ得ス
○東部地平地ヲ以テ稀ナリ
孫ノ命トテ更ニ世ニ亦東
海ノ岸ニ道路有ルヲ聞カス○
浪濤且碇場モ無ク一ノ處
上陸シ如シ風波有ラハ本船乗
込ノ難クモ上陸ノ人負ハ土
民ノ餌トナラシム斗リ難ク
○故ニ南ニ位取ノ人口ヲ集ル之
應スルノ兵負土工兵ニ有リ程
ヲ一何ニ陸揚シ野陣天幕ヲ懸
ニス可カラズ○此ノ峯ヲ南西望
風ノ吹期ニ於テハ如琉璃澄ッ
船ヲ鳴ヒ難ク薪水ヲ得難ク有ラハ
東岸中部ノ嚙成灣ニ藉テ
之ヲ弁スル難カラズ○到底此ノ野
民ヲ制スル難カラザレバ風ニ金ヲ
投メテ夕ノ利ヲ取ル心算ノ能ク
成ス所ニ非ザレバセリ○西ニ霧
常ニ山ヲ蓋ヒ青ミトシテ水氣ヲ
含ミ只ニ三尺ヲ屈テ水ヲ得ル
ノ地質ナレバ豊饒者ナラズ
雖然運轉シ年ヲ得ル者ハ用
巨萬ヲ以テ數ラントラシ○我人
氏ヲ文開ニ導ク異域開
拓ニ有ルカ文開人ト云ハシム

上陸の如く前泊有るに不舟乗
込ノ難つて上陸ノ人負ハ上
冠ノ厨トナラシモ斗リ難ク

○故、南に位氏ノ人口ヲ集ル之
應云ハノ兵負土工兵三月程

ヲ一何ニ陸揚シ野陣天幕ヲ懸
ニス可カラズ○此ノ峯ヲ南西懸
風ノ神期ニ於テシ如琉璃燈

船ヲ鳴ヒ難ク薪水ヲ得難ク
東岸世都ノ嚙成灣ニ藉テ

之ヲ弁スニ難カラズ○到底此ノ野
民ヲ知ルニ難カラザレバ風ニ在ラ

投メラタレ利ヲ取ル心算ノ能ク
成ス所ニ非ザレバセリ○西雲霧

常ニ山ヲ蓋ヒ青キトミテ水氣ヲ
含ミ只ニ三尺ヲ深クテ水ヲ得ル

ノ地質ナレバ豊饒ナク俟ズ
雖然運轉シ年ヲ得ル者用

巨萬ヲ以テ數ラシテ至ラシ○我人
氏ヲ文閣ニ導ク異域開

拓ニ有ルカ文閣人ト交ラシムル
ニ有ルカ寧ニ其ノ巨萬ノ用

度シテ上海ヨリ海ヲ清メ
南京ニ巨屋敷ナク建築セ

ヤルカニケイキヨルムサセヤ
ヲ彼歐米諸方ノ商客且

南京無神意高ト交ラシメ
血氣繁盛シテ好ニ南京ヲ願
スルノ宏懐ヲ造ラシ
収スルニ計モカクハ
相付ニ強度ニ
用也